

また、「夜間課程をおく高等学校における学校給食に関する法律（昭和31年法律第157号）」第六条による施設・設備の国庫補助事業も併せ行った。

a, 学校給食施設・設備に対する補助金の交付決定額

会津若松市立永和小学校	331,800円
田島町立田島小学校	532,600円
鏡石村立鏡石第一小学校	561,000円
鹿島町立上真野小学校	148,100円 (設備のみ)
船引町立門沢小学校	209,900円
船引町立今泉小学校	167,400円 (施設のみ)
勿来市立勿来第二小学校	393,500円
相馬市立大野小学校	400,500円
東村立釜子小学校	443,200円
計 9校	3,188,000円

(注) 昭和33年度実績11校 3,461,380円

b, 準要保護児童生徒給食費に対する補助金の交付決定額

(小学校の部) 福島市	13校	319,200円
郡山市	9校	343,520円
会津若松市	6校	193,040円
白河市	4校	190,000円
須賀川市	2校	109,440円
平市	5校	170,240円
磐城市	5校	173,280円
常磐市	1校	71,440円
勿来市	4校	188,480円
相馬市	1校	13,680円
原町市	2校	130,720円
吾妻村	1校	19,760円
熱海町	1校	16,720円
古殿町	1校	12,160円
大越町	2校	21,280円
船引町	3校	19,760円
三春町	1校	34,960円
四倉町	1校	48,640円
広野町	1校	19,760円
好間村	1校	110,960円
浪江町	2校	42,560円
富岡町	1校	44,080円
双葉町	1校	28,880円
計	68校	2,322,560円
(中学校の部) 勿来市	1校	24,960円
計	1校	24,960円
合計	69校	2,347,520円

(註) 昭和33年度実績15カ市町村 50校 1,282,000円

c, 夜間高等学校給食施設・設備に対する補助金の交付決定額

県立白河第二高等学校	118,200円
(註) 昭和33年度実績	2校 397,300円

E 学校給食優良学校の表彰

11月26日宮崎市で開催された第10回全国学校給食研究

協議大会において会津若松市立謹教小学校（校長三橋重）は昭和34年度学校給食優良学校として文部大臣から表彰をうけた。

F 学校給食用牛乳供給事業の実施

昭和34年度における学校給食用牛乳の供給事業を次のとおり実施した。

a, 供給期間	10月 1日～ 3月末日
b, 供給学校数	小学校 180校
	中学校 160校
	盲ろう校 2校
	夜間高校 16校
	計 358校

c, 供給数量 (予定) 2,511,000 l (13,950石)

G モデル学校給食用パン工場の設定

学校給食用パンの品質の向上をはかるため福島市内にモデルパン工場を指定してそれぞれ下記のとおり試験焼とその他の研究を行った。

a, モデルパン工場

福島市郷の目柳屋パン店工場 (三浦善三)

b, 定期試験焼

主として完全給食実施校のパン品質の改善を目的に当該工場で月 1回標準規格によるパンを試験焼し、県内25校の抽出学校に送付して、その学校の納入業者のパンの品質につき比較研究を行わせた。

c, 特別試験焼

この試験焼はパンの原料につき銘柄や配合比率等により品質上どのような影響があるかを試験焼製品を市内指定校の児童に試食させて比較研究を行った。

(参考資料 1)

学校給食実施人員比率 (小学校) 34, 9, 30現在

区 分	全 国	福 島 県
在籍児童教職員数	13,829,975	357,961
完全給食人員 (百分比)	7,916,236 (57.2%)	95,213 (26.6%)
補食給食人員 (百分比)	986,176 (7.2%)	77,696 (21.7%)
計 (百分比)	8,902,412 (64.4%)	172,909 (48.3%)

(参考資料 2)

本県市郡別学校給食実施校一覧表 34, 12月

市 郡 名	完全給食	補食給食	その他の給食	計
福島市	13	5	3	21
二本松市	1	2		3
郡山市	9	4		13
須賀川市	2	5	4	11
若松市	6	1		7